

教育目標 やさしい子 勉強する子 たくまい子 ~自ら学び ともに考え 明日をつくる 福田っ子~



観 瀾

福田小学校だより No.25

令和7年 9月19日(金)

文責:校長 青田 祥一

〒979-2708

福島県相馬郡新地町大字福田字中里16

TEL : 0244-62-2303

FAX : 0244-63-2016

学校web : <https://shinchi.fcs.ed.jp/福田小学校>



様々な音楽を楽しみました【第65回 相馬・新地地区小・中学校音楽祭(5年生)】



9月17日(水)、5年生が「第65回 相馬・新地地区小・中学校音楽祭」に参加してきました。発表が中心だった音楽祭は、コロナ禍を経て、現在「鑑賞」と「交流」を中心とした行事に変わりました。

相馬市民会館には、相馬・新地地区の小学5年生と小・中学校、そして高等学校の音楽部に所属する児童・生徒が集まり、日頃の音楽の学習や部活動での成果を発表しました。

相馬高校の太鼓部による迫力のある演奏で幕を開けた音楽祭は、複数の小学校合同によるリコーダー演奏や中・高の吹奏楽部合同によるブラスバンド演奏などがあり、最後は、会場全体による合唱で幕を閉じました。子ども達は、様々な音楽に楽しむことができました。

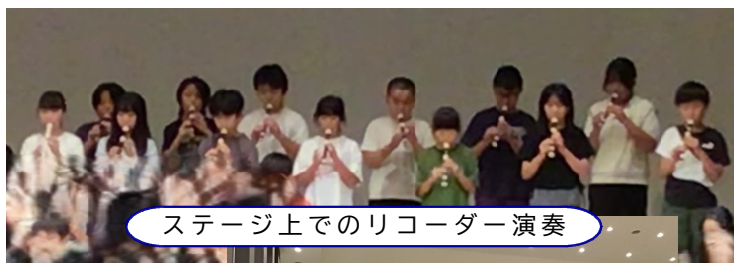
福田小学校5年生は、駒ヶ嶺小、大野小、山上小、桜丘小、飯豊小、磯部小の皆さんとステージに上がり、各校で練習してきた「小さな約束」を本校の●●教諭の指揮でリコーダー演奏しました。最初は、広いステージと広い会場にドキドキしていた子ども達ですが、本番は、しっかりと演奏することができました。

当日は、閉式の言葉が私の担当でしたので「音楽は、世界の共通語です。音楽を通して知らない人同士でも心をつなぐことができます。」というお話をさせていただきました。相馬・新地地区の児童・生徒の皆さんの心が一つになったような温かい音楽祭でした。



発表前のインタビューに答える

●●●●さんと●●●●さん



ステージ上でのリコーダー演奏



最後の全体合唱